

なは

市議会だより

第247号

9月
定例会

- ◆代表質問……………2面
- ◆一般質問……………6面
- ◆常任委員会審査…10面
- ◆議案等の賛否 他…11面
- ◆その他……………12面

令和6年(2024年)
10月30日発行



【令和6年10月13日】

「那霸大綱挽まつり」の旗頭行列に議員も参加しました。※12面「那霸大綱挽まつりへの参加」関連

9月定例会で決定した主な内容

●児童手当を拡充する補正予算を可決! (約11億7800万円)

- ・所得制限を撤廃。
- ・支給期間を高校卒業までに拡充。
- ・第3子以降の手当額を月1万5千円から3万円に増額。

児童手当拡充の
詳細はコチラ→



●建替工事中の真地市営住宅に 高齢者福祉施設を設置する条例を可決!

通い・訪問・泊まりに看護を組み合わせた複合的で地域密着型の介護保険サービスを提供します。

真地市営住宅建替の
詳細はコチラ→



提供する介護保険
サービスの詳細は
コチラ→



●新真和志複合施設建設事業に係る事業契約締結に同意!

- ・老朽化した真和志支所、中央公民館・図書館等、7つの施設を集約した複合施設を建設します。
- ・同時に、那覇市民会館の解体、与儀公園の再編整備 等を行います。

新真和志複合施設の
イメージはコチラ→



10/24(木)開催の
市民説明会案内は
コチラ→



那覇市議会 9月定例会の流れ

9月2日 開会

市長から
議案等の提出

9月6~13日

代表・一般質問 等
(2~9面)

9月17・18・20・24・26・27日、10月2日

5つの常任委員会にて議案等を審査
(10面)

9月26日、10月4日(閉会)

各委員長からの審査報告後、
討論を経て採決。(議決結果は11面)



立憲民主・
社民・ニライ
喜邦**防災行政について**

問 防災対策と生活救援及び災害医療の活動は、士など市民参加型訓練を行い、令和6年度は防災意識向上のためマジタイムムライン作成などを周知。南東沖地震3連動の被災想定3万7143人の3日分自安に水や食糧品、簡易トイレ等を備蓄。災害医療に関し地域災害医療本部設置が課題。地域災害医療コードデイナー任命を知事に要請。

答 自主防災組織や防災士など市民参加型訓練を行った。この二つの問題を解決するため、立憲民主・社民・ニライ 喜邦議員による組織的犯罪、組織的癒着であり、自民党という政党の本性

問 定期的に観測していることだが状況を確認できないと安心して利用できない。直近の測定値を伺う。

答 令和6年1月道路側溝から採水、1リットル当たり150ナノグラム検出、国が示す暫定指針50ナノグラムを超過している。今後も経過観察を行う。

問 測定結果は広く周知すべき。見解を伺う。

答 ホームページで速やかに公表していきたい。

問 自衛隊基地から泡が流出した際、目の裏にかゆみを訴えた住民に見舞金を支払っている。人体に影響ないと公表されている。矛盾している。見解を伺う。

答 事故が原因である可能性は否定できず見舞金を支払ったのを確認。

問 未配置校は何校か。

答 中学校2校が未配置

問題を認めた。

問 2月に雇止めとなる

ケースがある。現状を

伺う。

答 十分な力量を備える職員の雇用継続の在り方について、平等取り扱いの原則等を踏まえ

て、気持ちは余裕があ

る。対応を伺う。

問 空調服導入は。

答 令和6年救急搬送件数は8月末で171件と直近3年間で最多。

問 熱中症予防と現場作業職員の空調服導入は。

答 令和6年救急搬送件

数は8月末で171件と直近3年間で最多。

問 熱中症の搬送状況は。

答 熱中症対策について

問題を認めた。

問 空調服(那覇市上下水道局)

答 空調服(那覇市上下水道局)

問題を認めた。

問 救急業務について

問題を認めた。

問 DX活用救急搬送支

問題を認めた。

問 救急業務について

問題を認めた。

問 実施機関の安全管理を担保する方法や、契約先が増加することによる人員体制整備や予算の確保等が課題。今は導入に向け検討している。

問 保育事業者の利用二线城市を把握するため、社会福祉法人立保育園那覇市園長会に調査結果の説明と会としての意向の確認を進めていく。

問 ひとり親家庭、子どもへの貧困対策、子育て支援の拡充を進めているか。

問 信頼回復の取り組みを進めていただきたい。

問 ひとり親家庭サポー

ト団体全国協議会の全

国調査を問う。

問 ひとり親家庭サポー

ト団体全国協議会の全

万3477人。加えて那霸市社会福祉協議会が郵便局やコンビニなどと連携し、市内71か所で実施しているフードドライブ事業を活用した食料支援も行っている。今後は空白地帯の解消に向けた取組を進めていく。

問「義務教育は無償」とうたつた憲法26条を踏まえ、国の制度として、学校給食費や教材費など義務教育にかかる費用を無料にすべきである。学校給食費の無償化への取組を問う。

答全国市長会などを通して国に要望する。

問県が来年度から実施する学校給食費2分の1の補助の活用を。

答中学生の学校給食費は月額5千円で、8月を除く11か月分の保護者負担は年額5万5千円で、2分の1補助で年額2万7500円の負担減になる。

問こども医療費の18歳までの無償化を。

答18歳まで医療費助成を拡充した場合の試算額は約1億9千万円の増。国への制度創設の要望を継続し、県とも歩調を合わせ検討する。

問18歳までの国保税の無償化を。

答18歳までの人一人当たりの均等割額は、2万1500円、新たに無償化を行った場合は約8666万円が必要。

日本共産党
西中間 久枝

日本共産党
西中間 久枝

人権・センター
施策の拡充を

統の要望を行なう。今後も、感染症対策に鋭意取り組んでいく。

問高齢者の現状を問う
答沖縄県の65歳以上の
高齢者人口は、34万8
千人、高齢化率は
63.0%。本市の55歳

平和行政について

答今後調査研究し

答今後、調査研究して
る自治体ネットワーク
への参加を検討しては
どうか。

であると訴え

ビニールハウスや防風ネット、種苗等も含めた支援拡充を図るべきであると訴えてきた検討状況を司る。

學校給食費無賞化

問 高齢者の現状を問う
答 沖縄県の65歳以上の高齢者人口は、34万8千人、高齢化率は23・5%。本市の65歳以上の高齢者人口は、7万7千444人、高齢化率は24・6%、高齢者単身世帯は2万8千7百34世帯。本市での課題は単身高齢者の増加、認知症の方の増加、施設整備数の不足、介護費の増大、介護人材の不足等がある。

問 高齢者の外出支援として、70歳以上の方への敬老優待乗車証・敬老パスを実施すべきである。見解を問う。

答 高齢者の外出機会や社会参加が促進され認知症予防、健康寿命の延伸などの効果が期待されることは認識している。財政面や実施体制・手法などの課題を整理しながら、どのような取り組みができるのか調査研究する。

問 高齢者の住まいの確保、居住支援の拡充を取り組んでいきたい。

答 関係部署と連携して、助成限度額の引き上げ、補聴器補助の制度の拡充、更新、補助額の増額などを問う。

答 非課税者への要件緩和、助成限度額の引き上げ、補聴器の買い換え及び修理を対象に加えることについては財政面の課題も含め、今後、検討していく。

平和行政について

問 「核兵器廃絶平和都市宣言」を行っている那覇市として、広島市と長崎市との3市間で未来に向けた平和創出の連携を図っていく意義は非常に大きいと考える。明年の戦後80周年から100周年に向けて、新たな平和を希求する連帯拡大の取組を検討してはどうか。

答 有意義であると考える。どのような取組が可能か調査研究していく。

問 本市として、「こどもまんなか社会」の実現のために、「こどもから平和を!」との理念を掲げるユニセフ（国際児童基金）と、今後は連携を図っていくべきである。

答 ユニセフは最も支援の届きにくい子ども達を最優先に、世界的にも重要な役割を担うものと認識している。今後検討していく。

問 11月20日「世界こどもの日」にユニセフを招いたシンポジウム等を開催してはどうか。

答 前向きに検討していただきたい。

問 国連機関誘致の取組を幅広く進めるため国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）が行っている「難民を支え

答 今後、調査研究していく。
オンライン診療の導入について
問 令和6年3月2日より、那覇市立病院の小児科の夜間・休日の救急受付の一部が休止している。今後はオンライン診療の導入に向かって、那覇市立病院と積極的な連携を図りながら、新たな医療体制の構築を図るべき。
金融リテラシーについて
問 投資詐欺被害などが増加傾向にある中で、お金に関する知識や判断力向上のために、市民向けの「金融リテラシー講座」等を開催していくべきである。
認知症対策について
問 認知症の人の行動心理症状(BPSD)の発生を抑制し、認知症の人と家族等の尊厳ある暮らしを守るための認知症ケア技法「ユニチュード」について調査研究すべき。
農業支援について
問 これまで台風等による災害被害発生時には、他自治体や関係機関等の情報収集から取り組んでいきたい。

答令和7年度の実施に向けて検討している。

問災害直後の復旧作業について、ボランティア等を派遣できる体制を構築すべきであると訴えてきた検討状況を伺う。

答農家にとつては、相当な負担がかかっていると考える。今後、JHE等とも意見交換しながら調査研究を行っていく。

サッカースタジアムの整備事業について

問沖縄県が取り組んでいるJリーグ規格のサッカースタジアム整備等推進事業について進捗状況を伺う。

答遅くとも令和13年度の供用開始に向けて取り組んでいると伺っている。

問整備事業に伴い陸上競技場を利用中の市民や団体などで不都合が生じる恐れのある方々と、その対応について伺う。

答NAHAMラソンや保育園の運動会、学生や社会人の陸上競技練習などに利用されると伺っている。影響を受ける方々に対しても、事業概要や工事ケジュール等の周知を含め、適切な対応について、今後県と調整していく。

学校給食費無償化 **問** 去る県議選前に知事が突如発表した公立学校の給食費無償化について、県説明会等の経過と今後の本市の取組について見解を問う。 **答** 令和6年5月24日に知事が中学校の学校給食費を無償とする市町村に対し、その費用のうち就学援助を除いた2分の1を補助すると発表。 県教育長から、市町村の取組にかかわらず県補助を受けることができる旨の6月12日通知。

6月17日の第1回説明会で、教育長通知と同趣旨の説明や、補助の上限は物価高騰を考慮しつつ検討が必要等の説明があつた。

本市は、全額補助を基本とし、各市町村が対応可能な補助率を設定する等の意見書を7月12日付で県へ提出。

9月2日の第2回説明会で、就学援助対象者分、物価高騰対応費等を除く2分の1の額を補助すること、中学生の保護者が負担する給食費の減額のみに充てる等の説明があつた。

問 県の制度設計に基づく補助額について問う。 **答** 本市の中学生の学校給食費は物価高騰対応

運動場の釘の放置 問取組を問う。

運動場の釘の放置 問取組を問う。

災害時の子どもたちへの対応

A portrait of Yukie Kikuchi, a woman with short brown hair, wearing a red patterned blouse. She is looking slightly to her right.

【問】那覇市立小中学校熱中症対策ガイドライン」では、水分補給について、経口補水液やスポーツドリンク等の使用が推奨されている。実際は、学校へ塩やスポーツドリンクは持込禁止との相談も多く、整合性がとれない。持ち込み可能にしてはどうか。

【答】各学校において柔軟な対応が図れるよう働きかける。

【問】全ての小中学校で対応すべき。

【答】できる限り取り組んでいく。

福祉部の指導監査

【問】指導監査すべき施設数と職員数に乖離がある。正規職員を増やすべき。

【答】適正な社会福祉事業の推進及び運営確保の観点から職員の体制確保と人材育成に努める。

パレット市民劇場の改修について

【問】バリアフリー推進協議会の高齢者団体とも連携を。

【答】今後、ヒアリングにも対応したい。

小学校新一年生の給食開始について

問 新一年生の給食開始時期を伺う。

答 学校ごとに異なっており、今年度は入学式の2日後から13日後までと幅がある。

問 近隣市町村では入学式翌日から提供開始の事例もある。学校間格差を是正すべきと考えるが見解を伺う。

答 本市ではアレンギー対応食の提供

那覇市安謝複合施設の消防用水槽に混入しているPFOS等について

問 含有値は幾らか。

答 水道水の暫定目標値の約4300倍、21万5800ナノグラムが混入。

問 1年が経過、なぜ公表しないのか。

答 含有値は公表していない。

問 消防用水槽に何トンを貯えるのか。

答 62トン貯水する。

問 汚染水はどこに



日本共産党
湧川 朝渉



立憲民主・社民・二ライ
喜屋武 幸容

準備のため時間を要しているが、できる限り速やかな提供に努める。
大雨による浸水被害について
問 令和6年6月の豪雨時の災害補償について伺う。
答 今回は床上浸水被害28世帯に見舞い金1万円から2万円を支給した。
問 石嶺雨水調整池の運用開始後は、どの程度の被害軽減ができるか伺う。
答 今回は雨水調整池の目標整備水準を大幅に上回った。今後の被害解消には県が管理する安謝川の整備が必要。
使うのか。
答 市営住宅の屋内消火栓用設備と特別養護老人ホーム、保育所、児童館等のスプリンクラー設備に使用される。
問 既に1年が経過している。予算編成の責任者は市長である。予算を確保し、安謝複合施設からPFOs等を一日も早く排除すべきである。
答 消防用水の除去、消防設備改修のスケジュールは関係部局で協議、調整、検討中である。
できるだけ早めに対応したい。

問 古波蔵4丁目の浸水対策について。漫湖公園内に古波蔵雨水ポンプ場を整備し、平成21年度から供用開始しており、古波蔵4丁目地域に滞留した雨水を国場川に排水し、道路冠水や浸水等による被害防止・軽減するための施設となっている。

道路管理について 間 排水路に堆積して、買い物難民対策はできないか。

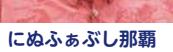
買い物難民対策

間 近くに商店やスーパーがない高齢者など交通弱者にとって買い物が負担となっている。泊、前島など本庁管区で福祉バスふくちゃん号の走っていない地域への路線開通を強く要望しつつ、短期間でできる対策として、既存の支援策の拡充や新規施策はできないか。

答 ふくちゃん号運行は、自民・みんなの協働！ 屋良 栄作



にぬふあぶし那覇 永山 盛太郎



答 雑草などにより排水能力に影響を与えないよう、早期に側溝清掃を行つていただきたいと考えている。

教育行政について

問 特別支援学級の担任の適材適所配置について。

答 配慮の必要な児童生徒は通常学級にも多く在籍しており、学校の実態に応じて校長が特別支援教育の視点も踏まえた学校経営を総合的に判断し、教員を適材配置することが重要であると考える。

行ルートの延伸などについては、地域の声を聞き、関係部署、民間企業と調整しながら検討していく。他方、市内18か所の地域包括支援センターの生活支援コールセンターが、移動販売、送迎サービス、訪問販売などを実施している民間企業と地域住民をつなげる支援を行つていい。

地域住民や関係団体、企業などと連携・協働し、地域特性に応じた買物支援の拡充・創出に引き続きしっかりと取り組む。

校区まちづくり協議会の活動拠点

問 事務局や備品の保管場所、地域会議の開催場所を把握しているか伺う。

答 活動拠点は小学校にある地域学校連携施設が基本。

問 活動拠点とは何か、認識を伺う。

答 地域の方が気軽に集まり、いつでも相談や話し合いができる場。活動に必要な物品を備え、施設の管理運

学校給食費無償化

問 中学校給食費無償化について見解を伺う。

答 大阪市では小中学校給食費無償化を実施。保護者の経済的負担軽減につながると認識。

問 沖縄県は中学校に限り給食費の半分を助成する方針。残りを本市が助成し中学校給食費を無償化すべきでは。答 完全無償化するには本市の負担額



無所属クラブ
なかまつ 寛



なは自民・みんなの協働!
上原 仙子

問 道迷いの方の本巣は地域で行えることが望ましい。
答 把握している件数は令和6年度では8月現在で延べ30件。対応として個人を識別する白色のSOSリングを希望者へ配布しているが、装着促進への取組、周知啓発の強化が必要。今年度から、那覇市みどりシールの活用を開始する。
問 ミマモライド導入を検討したことがあるか伺う。
答 導入の検討には至っていない。
問 が大きく厳しい。県説明会の内容を慎重に検討したい。
答 那覇ハーリーの開催場所変更調査について伺う。
問 当該調査は爬龍船競漕を実施するため、那覇ふ頭でデータを収集・分析・検証。関係団体とも協議し、新会場を選定したい。
デーブ・ロバーツ
監督への栄誉賞
問 那覇市出身のロサンゼルス・ドジャースの監督へ栄誉賞を与えるべき。
答 どういう形で功績をたたえる事が可能か模索したい。

答事業者により駅周辺や利用者からの要望に応じ設置を進行しているが、今後のエリア分布について伺う答公共施設管理者と調整を図り、設置を促進していく。問真和志地域がないとの声もあるが、今後のエリア分布について伺う答違法放置等物件の除去など罰則適用を調整している。今後、より実効性のある是正指導が期待できる。

問めんそーれ観光振興条例の今後の取組について。

えている。相談窓口をつくるべき。

答市民からの要望を踏まえ関係部署と調整を図る。

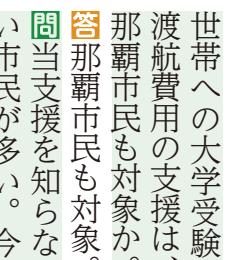
公共施設の利用

問放課後の学校体育館は全面貸しが前提。半額で半面使用をできないか用使い負担軽減を図る工夫が可能である。問なはーとの休館日に自民党演説会のためだけに開館するには、行政の私物化ではないか答懸念はある。自民党県連から副市長に相談があり規定を確認しつつ調整を進めている。

高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明立憲民主・社民・ニライ
多和田 栄子

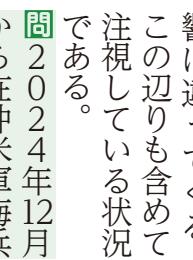
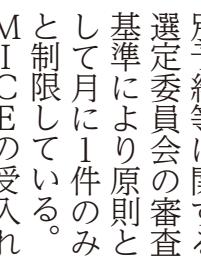
世帯への大学受験渡航費用の支援は、那覇市民も対象か。
【答】当支援を知らない市民が多い。今後どう周知するか。

那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明立憲民主・社民・ニライ
多和田 栄子

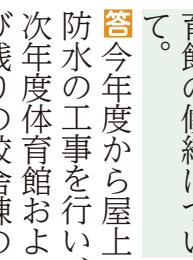
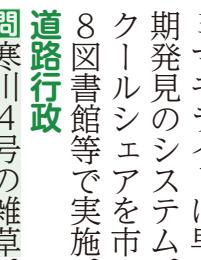
高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

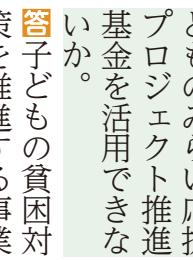
高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

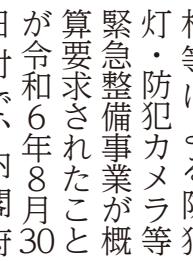
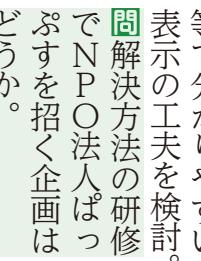
高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

高齢者の交通弱者支援について
【答】間市の支援を伺う。免許返納後の市独自の支援は無い。

公明党
吉里 明那覇市民も対象。
【答】那覇市民も多い。今後どう周知するか。

4つの常任委員会（予算決算常任委員会を除く）

地方自治法第109条及び那覇市議会委員会条例により設置した委員会です。

以下の各常任委員会において、担当する部署が所管する条例、(特別職等の)人事、1億5千万円以上の工事等の契約、3千万円以上の不動産・動産の買入れ等の契約、陳情等について、審査しています。

各常任委員会の所管部署

総務: 総務部・企画財務部・出納室・消防局・選挙管理委員会・公平委員会・監査委員・議会事務局

都市建設環境: 環境部・都市みらい部・まちなみ共創部・上下水道局

教育福祉: 福祉部・こどもみらい部・教育委員会

厚生経済: 市民文化部・経済観光部・健康部・農業委員会

主な審査事項

・那覇市に1台ある水難救助車を3,058万円で更新する契約

台風時等の水難事象発生に対応する車両の老朽化が進んでいる（19年経過）ため更新する。

・公有水面埋立した約4万8千m²を那覇市港町1丁目に編入するための議案3件

那覇港総合物流センターとして、活用する予定。

・与儀小学校の調理場を小規模給食センターに改築する工事（1件）・機器購入（4件）する契約

令和7年度中に整備（5件合計で約5億2千万円）し、児童生徒へ安全安心な給食を提供する。

予算決算常任委員会

インターネット

録画中継

補正



決算



地方自治法第109条及び那覇市議会委員会条例により設置した委員会です。

4つの分科会において、担当する部署に関する当初予算、補正予算、決算を審査しています。
(分科会の委員は、上記の4つの常任委員会の委員を充てています。)

主な審査事項

・《決算》那覇市の財政運営について（総務）

経常収支比率89.7%（0.7改善）、実質公債費比率8.2%（0.4改善）、将来負担比率41.4%（4.3改善）。

問 市の借金残高が1,346億円となっていることに対する危機意識や現状認識は？

答 社会保障費の伸び、物価高騰の影響、なはーとや市立病院の建設に係る借金の返済等の課題があるが、中期財政計画等を策定し、健全な財政運営に努めている。

・《決算》市営住宅の空き部屋対策について（都市建設環境）

問 市営住宅の空き部屋と入居の状況は？

答 3月時点で443戸空いているが修繕が間に合っていない。毎年2千戸余りの世帯から応募があるが、実際の入居は令和4年度で224戸と、多くの希望者が入居できなかった。今年度から3年で空き部屋を解消する計画で予算増額している。

・《補正》学校給食における物価高騰対策について（教育福祉）

今年度後半も引き続き支援を行い、安定的に給食を提供するため、約1億1千万円を増額補正する。

問 今年度で廃止ということだが、来年度は？

答 国の交付金等の動向に注視しつつ、実情に応じた取組を検討していく。

・《決算》校区まちづくり協議会の支援について（厚生経済）

予算現額1,591万2,000円に対し、支出済額1,376万4,015円で、執行率は86.5%。

問 校区まちづくり協議会の活動拠点である小学校に併設している「地域連携施設」の設備修繕について、この事業費から支出できないか？

答 教育委員会が所管する小学校施設であるため、厳しい。

意見 校区まちづくり協議会がちゃんと活動できるよう、連携がとれる体制構築が必要ではないか。

議案等(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧(令和6年9月定例会)

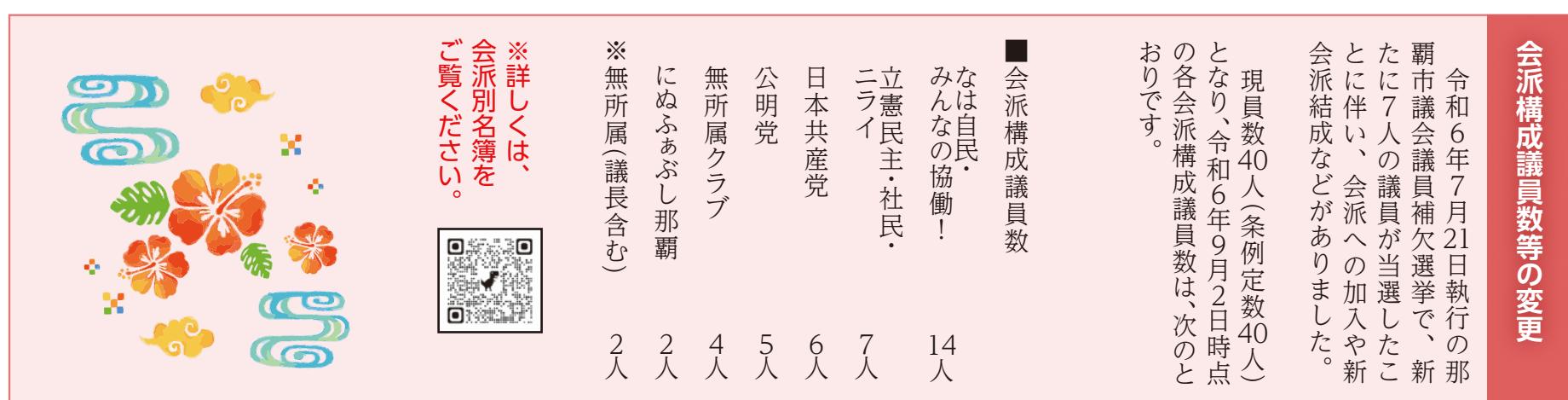
◆那霸市議會議員 条例定数40人 ○…賛成 ×…反対 退…退場 欠…欠席 議長…議長は採決に加わりません

・会派に属さない場合(無所属)は表示なし ●議長は会派に属さない

し ●議長は会派に属さない

(注) 今回の動議については、3人の議員からなはーとの臨時開館に関し、緊急質問を求める内容の動議がそれぞれ提出されました。それぞれ採決を行った結果、各議員の賛否(賛成・反対)の状況及びその議決結果が同じであったため、まとめて表示しています。

議案第99号	令和5年度那霸市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について
認定第1号	令和5年度那霸市水道事業会計決算
認定第2号	令和5年度那霸市一般会計歳入歳出決算
認定第3号	令和5年度那霸市病院事業債管理特別会計歳入歳出決算
認定第4号	令和5年度那霸市介護保険事業特別会計歳入歳出決算
認定第5号	令和5年度那霸市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
認定第6号	令和5年度那霸市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
認定第7号	令和5年度那霸市母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計歳入歳出決算
認定第8号	令和5年度那霸市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算
認定第9号	令和5年度那霸市市街地再開発事業特別会計歳入歳出決算
第157号	あじや保育園における水漏れ改修工事について
第159号	地域と連携した崇元寺遺構隣接地の活用検討のお願い
第18号	文科省通知の周知と実践の徹底についての陳情【一部採択】
第160号	那覇市の保育事業の改善について【一部採択】
※内容については、市議会ホームページをご覧ください。	
	
※9月定例会で採択された陳情	



なは市議会だよりに関する お問い合わせ

議会事務局 調査法制課
TEL (098)862-8194
FAX (098)862-8296

令和5年度 政務活動費

収支報告書、
領収書等を市議会
ホームページで
公開しています。



請願・陳情の提出について

どなたでも、市政についての要望等を**請願・陳情**として市議会に提出することができます。
詳しくは、市議会ホームページをご覧ください。
【お問い合わせ】議会事務局 議事管理課
TEL(098)862-8153 / FAX(098)862-8296



那霸市戦没者追悼式を開催

令和6年10月5日、那霸市戦没者追悼式（第29回なぐやけの碑慰靈祭）を、若狭の旭ヶ丘公園において市当局と市議会の共催で開催しました。議会を代表して正副議長および各派代表の議員が出席し、戦没者に対し、追悼の意を表しました。



那霸大綱挽まつりへの参加

令和6年10月13日に開催された「第54回那霸大綱挽まつり」では出発式を皮切りに、市内全域の旗頭等が国際通りを練り歩く旗頭行列にムスチハンターを着用した那霸市議会議員が参加しました。



旗頭行列（国際通り）

出発式（壺屋小学校グラウンド）

沖縄大学との連携事業を実施

令和6年10月16日、沖縄大学にて、「那霸市の未来共創ワールドカフェ（模擬議会ワークショップ）」を開催しました。本取組は、那霸市議会と「包括連携協力に関する協定」を締結している沖縄大学との取組として、開催しました。ワールドカフェでは、那霸市議会議員と沖縄大学の学生がテーマごとのグループに分かれ、意見を交わしました。



「那霸市 若者ミライ議会」開催のお知らせ

沖縄大学との連携事業の一環として、沖縄大学の学生が議員として参加し、模擬議会を行います。

日時 令和6年11月9日（土）
午後2時～午後4時

場所 那霸市議会議場
(那霸市役所 本庁4階)

※一般の方の傍聴も可能です。

※本庁地下駐車場は有料となり、駐車台数には限りがあります。
参加および傍聴の際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

議員研修会を開催

令和6年10月8日、本市議会議場において、「令和6年度那霸市議会議員研修会」を開催しました。講師に、株式会社廣瀬行政研究所代表取締役廣瀬和彦氏を招へいし、ハラスメントの防止および排除、また、議員倫理や意識の向上を図るため、「ハラスメント防止・コンプライアンス遵守等について」をテーマに、ご講義いただきました。

